

令和 7 年 度

一 般 入 学 試 験 (2 期 ・ 後 期) 問 題

国 語

(看護学部 ・ 健康医療科学部 ・ 心理学部 ・ 国際看護学部)

注 意 事 項

1. 問題冊子は, 試験監督者の指示があるまで開いてはいけません。
2. 問題冊子と解答用紙(マークシート)は別になっています。
3. 解答用紙には解答欄以外に下記①～④の記入欄があるので, 試験監督者の指示に従ってそれぞれ正しく記入し, マークしなさい。

- ① 氏名欄 氏名およびフリガナを記入しなさい。
- ② 受験番号欄 受験番号(数字および英字)を記入し,
さらにその下のマーク欄にマークしなさい。
- ③ 試験種別欄 【一般入試④】にマークしなさい。
- ④ 教科・科目欄 【国語】にマークしなさい。

4. 解答は, 解答用紙の解答欄にマークしなさい。
例えば,

10

 と表示のある問いに対して ③ と解答する場合は,
次の [例] のように解答番号 10 の解答欄の ③ にマークしなさい。

[例]

解答 番号	解 答 欄									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
10	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

5. 試験時間は, 60 分です。

I

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することができません。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することができません。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することができません。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することができません。

（和田秀樹『疎外感の精神病理』による。設問の都合上、本文の一部を改めた。）
わだひでき

（注）

- 1 サクラ：人に頼まれて、その人の都合のよい役回りを引き受ける人。
- 2 学校群制度：入試方法の一つ。高校入試で学校間の格差をなくすために、学校群の中で学力が平均になるように合格者を振り分ける方法。

問 1 点線部 a～e の漢字と同じ漢字を含むものを、次の各群の①～④のうちから、それぞれ一つずつ選べ。

a ジョウセイ

1

- ① ジョウヤクを結ぶ
② ジョウダンを言う
③ 酒をジョウゾウする
④ 水がジョウハツする

b ザイバツ

2

- ① ハバツ内で争う
② バツキンを払う
③ 生徒をセンバツする
④ 木をバツサイする

c ボクメツ

3

- ① ジュンボクな性格
② シンボク会を開く
③ 人はボクセキではない
④ 頭部をダボクする

d ヘンケン

4

- ① ヘンシヨクで病気になる
② 諸国をヘンレキする
③ 動画をヘンシュウする
④ ヘンキョウに移住する

e ハイグウシヤ

5

- ① グウゼン出会う
② 訪問先でレイグウされた
③ イチグウを照らす
④ 神社のグウジ

問 2 空欄 ア～オ に当てはまる二字熟語の組み合わせとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

6

① ア 裏腹

イ 発端

ウ 権力

エ 必要

オ 真偽

② ア 異質

イ 先端

ウ 順番

エ 必須

オ 真相

③ ア 無益

イ 異端

ウ 列挙

エ 必定

オ 真実

④ ア 無縁

イ 端緒

ウ 序列

エ 必然

オ 真偽

問3 次の段落は、本文中の【Ⅰ】～【Ⅳ】の段落の、いずれかの後に入るものである。挿入する箇所として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

7

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することができません。

① 【Ⅰ】の後 ② 【Ⅱ】の後 ③ 【Ⅲ】の後 ④ 【Ⅳ】の後

問4 傍線部A「日本人の同調圧力の強さ」とあるが、どうして日本人の同調圧力は強いのか。その理由として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

8

- ① 日本人は周囲からの圧力を察知すると、すぐに仲間はずれにされないように自分の意見を曲げるから。
- ② 日本人はたとえ科学的に合理的と言えなくても、他人と協調するために言動を一般常識に合わせるから。
- ③ 日本人は自分の意見を曲げて周囲と同調してでも、人間関係から疎外されることを恐れているから。
- ④ 日本人は学校教育の中で「みんな仲良く」という目標の下で同調することの心地良さを実感しているから。

問5 傍線部B「便所飯」とあるが、どうしてそのようなことをするのか。その理由として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

9

- ① 自分の言いたいことを言うことのできない教室にいるよりは、トイレで休憩時間を過ごすほうが有意義だから。
- ② 自身の存在を一切顧みられない友達を作る能力の低い人が、教室での居場所を失った末にたどり着いた場所だから。
- ③ スクールカーストのランクが落とされて「ダメ人間」の烙印を押された自分の姿を、他人に見られたくないから。
- ④ 友達が多いほうがいいという価値観に支配されているため、友達がいらないダメ人間だと他人に思われたくないから。

問6 傍線部C「無難な意見」とあるが、本文における「無難な意見」の解釈として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

10

- ① 周囲の状況を考慮しながら、極力他人に合わせた意見。
- ② 周囲の意思を読み取り、他人のご機嫌を伺った意見。
- ③ 周囲の意見を取り入れた上で、世論の流れに沿った意見。
- ④ 周囲に承認されやすく、耳ざわりが良い配慮された意見。

問7 傍線部Dの「杞憂」の意味に関連しないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

11

- ① 疑心暗鬼を生ず
- ② 暗中に模索す
- ③ 取り越し苦労
- ④ 下種げすの勘繰り

問8 本文の内容に合致するものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

12

- ① 日本の若者は、友達の少なさや友達を作る能力の低さが他人に露見することを恐れて、集団から疎外されないよう、周囲の行動に極力合わせ言動を制御している。
- ② 個人主義を重んじるアメリカでも、仲間はずれにされることへの恐怖心から、熱中症のリスクがあっても、誰からも強いられていないのにマスクをし続ける者もいる。
- ③ 戦後の日本では、旧来の特権階級が退場し受験戦争が過熱する一方で、勉強ができない子どもの心を傷つけないために競争排除の動きが高まるなど、矛盾した状況が続いていた。
- ④ スクールカーストの上位層の生徒は、リーダーシップをとり言いたいことを言ってクラスで認められているが、その反面いつ自分が疎外されるか心配している。

Ⅱ

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することができません。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することができません。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することができません。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することができません。

（山本圭『嫉妬論 民主社会に渦巻く情念を解剖する』による。設問の都合上、本文の一部を改めた。）
やまもとけい

(注) 1 パラフレーズ：ある表現をほかの語句に置き換えて、わかりやすく述べること。

2 アリストテレス：古代ギリシャの哲学者。

問 1 点線部 a～c の語句の本文中における意味として最も適当なものを、次の各群の①～④のうちから、それぞれ一つずつ選べ。

a 功利主義

13

- ① 自分だけが利益を得ることを生きる目的にするという考え方
② 自分の利益が誰よりも大きくなることを目指すという考え方
③ 自分の人生の目的は利益や幸福を追求することにあるという考え方
④ 自分が他人よりも利益を得ないことを嫌い、金銭面で他人を見下す考え方

b 野心

14

- ① 他者に害を成そうとすること
② 自分の器以上の望みを抱くこと
③ 人生を向上させようとする事
④ 誰よりも優れた人物になろうとすること

c えてして

15

- ① ある事態が運命的に定められているさま
② ある事態になる傾向があるさま
③ ある事態に隠されたものが露になるさま
④ ある事態がきっかけとなって湧き出るさま

問2 空欄 **ア** **オ** に当てはまる語の組み合わせとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

16

- | | | | | | |
|---|--------|-------|-----------|-------|-----------|
| ① | ア 自暴自棄 | イ 普遍性 | ウ むやみやたら | エ 道徳的 | オ ステイグマ |
| ② | ア 自業自得 | イ 特殊性 | ウ なりふり構わず | エ 人道的 | オ ステータス |
| ③ | ア 自縄自縛 | イ 共通性 | ウ 後先考えず | エ 心情的 | オ ステレオタイプ |
| ④ | ア 自画自賛 | イ 一貫性 | ウ 手あたり次第 | エ 常識的 | オ トラウマ |

問3 傍線部A「嫉妬感情をどのように定義できるだろうか」とあるが、本文における「嫉妬感情」の解釈として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

17

- ① 周囲の人が不当に利益を得ていることに対して、合理的な計算を考えずに羨むこと。
- ② 自分より明らかに劣っていると思われる人に、たまたま幸運がふりかかることを許せないこと。
- ③ せっかくの努力によって成し遂げたものが、他人に侮られることに対して、怒りを感じることに。
- ④ 自分と近い立場の人が利益を得ていることに対して、自分の損得とは無関係に憤ること。

問4 空欄 **B** に当てはまる表現として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

18

- ① 比較できない相手に対しては、私たちは嫉妬を感じないということでもある
- ② 比較可能な者同士が、お互いに嫉妬を感じているということになるのだ
- ③ 比較できない相手は可視化されず、比較可能な者だけの世界が現れるのだ
- ④ 比較できる人に対しての嫉妬を募らせ、一方的に追い詰められているだけなのだ

問5 傍線部Cの「義憤」の対象になる例として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

19

- ① 自分とテストの点数を争っている友達が、今回のテストで自分より好成績だった。
- ② 子どもの頃は自分よりサッカーが下手だった友達が、のちにプロサッカー選手になった。
- ③ 学生時代自分をいじめていたクラスメイトが、大人になったら結婚して幸せに暮らしていた。
- ④ 生まれながらの貧乏だった人が、なけなしの金で買った宝くじに当せんした。

問6 傍線部D「自分より劣位にある他者との比較を指す『下方比較』」とあるが、どうして自分よりも優れていない他者と比較し嫉妬するか。その理由として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

20

- ① 自分より能力がある人が自分より良い人生を歩んでいるのを見聞きすると、自分と比較して心がかき乱されるから。
- ② 自分の労力を費やして得たものを、自分よりもいつけん劣っている人がいとまたやすく得ることが許せないから。
- ③ 自分が日夜努力していることを、自分より社会的地位の低い人がたやすく得ていることに対して矛盾を感じるから。
- ④ 自分がコストをかけて手に入れたものを、他人が横取りし利益を得ることに対して我慢ならないから。

問7 本文の内容と合致しないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

21

① 嫉妬をする人は、自分の利得を最大にしようとした結果、他人の幸福が許せないのではなく、たとえ自分に損益があつたとしても他人の不幸を願うという非合理的な考えに支配されている。

② 嫉妬の対象となる人は、家系や人柄、財産などの点で近しく比較することが可能な人であり、その人と自分を比較して心の乱れを伴った苦痛となつて起こるのが嫉妬という感情である。

③ 嫉妬の原因は他人との境遇の比較であるが、比較それ自体はアイデンティティを形成したり、社会における自分の立ち位置を確認したりすることができるため、さほど悪いことではない。

④ 自分よりさまざまな点で劣位にあるものが不当な手段で幸運を得たことに対しても起こる嫉妬は、道義的な怒りの現われであり、それは社会的な不平等や格差を是正する効果がある。

Ⅲ

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することができません。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することができません。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することができません。

この部分に記載されている文章については、
著作権法上の問題から公表することができません。

（山口香『スポーツの価値』による。設問の都合上、本文の一部を改めた。）
やまぐちかおり

問1 空欄 **ア** ～ **オ** に当てはまる語の組み合わせとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

22

- | | | | | | | | | | | |
|---|---|------|---|-------|---|-----|---|------|---|------|
| ① | ア | つまり | イ | ところが | ウ | 確かに | エ | それゆえ | オ | とにかく |
| ② | ア | すなわち | イ | さらに | ウ | なお | エ | とはいえ | オ | やはり |
| ③ | ア | たとえば | イ | しかし | ウ | また | エ | もちろん | オ | そもそも |
| ④ | ア | なぜなら | イ | したがって | ウ | さて | エ | ただ | オ | しかし |

問2 空欄 **a** ～ **e** に当てはまる表現の組み合わせとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

23

- | | | | | | | | | | | |
|---|---|-----|---|-----|---|-----|---|----|---|------|
| ① | a | 多様性 | b | 短絡的 | c | 早熟型 | d | 一律 | e | 切磋琢磨 |
| ② | a | 親和性 | b | 一面的 | c | 晩成型 | d | 一斉 | e | 孤軍奮闘 |
| ③ | a | 物語性 | b | 恣意的 | c | 育成型 | d | 一挙 | e | 粉骨碎身 |
| ④ | a | 同調性 | b | 即物的 | c | 万能型 | d | 一概 | e | 奮励努力 |

問3 傍線部A「勝利至上主義ではない価値」とあるが、その説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

24

- ① 純粹な勝ち負けで争わず、新たなルールを設けて、スポーツをする人全員が競えるようにすること。
- ② 条件的に平等ではなくとも誰もが公平なルールで味わえる、目先の勝ち負けにこだわらないスポーツの楽しさ。
- ③ 強ければそれで良いという価値観を脱し、スポーツをする子どもの人格的な成長が味わえること。
- ④ 結果よりもその経過を重視し、一生懸命やることを第一義に置いてスポーツを行うこと。

問4 空欄 B に当てはまる表現として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

25

- ① 試合に勝つことだけ
- ② 選手や保護者の自己満足
- ③ 指導者の虚栄心を満たすこと
- ④ 相手に敗北感を与えること

問5 傍線部 C の「指導者や保護者は長い目で見て、その子にとってそれが本当に良いのかどうか、慎重な判断をすべきでしょう」とあるが、筆者は指導者や保護者にどのような判断をすることを求めているのか。最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

26

- ① 選手がけがをしても勝ちたいという大人の自己中心的欲求を排した上で、客観的な指導をすること。
- ② 一人の選手に負担が偏らないように、様々な選手が交代で出られるようにチームを整備すること。
- ③ 目先の勝ちを優先せず、その子どもが長く競技生活を送れるよう、体の状態を把握して指導すること。
- ④ どんな子どもであっても将来大物になる逸材になる可能性を念頭に置いて、丁寧に指導していくこと。

問6 傍線部D「昔神童、今ただの人」とあるが、「今ただの人」になってしまう理由として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

27

- ① トップ選手としての過去の栄光にとらわれ、勝たなければならないというプレッシャーに負けて競技をやめてしまうから。
- ② 過去にすばらしい成績を残している選手は、結果が出ない時期に懸命に努力をしていますが、努力を認められないから。
- ③ 勝つこと以上のモチベーションを持っていなかったため、競技に勝てなくなると、挑戦する意欲まで失ってしまうから。
- ④ 体の成長に伴う成績不振にさいなまれている時、過去の栄光が重荷になり、つらい練習に耐えられなくなってしまったから。

問7 本文の内容に合致するものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

28

- ① 一生懸命にやることに価値があるという精神は、勝利を目指す方針でスポーツをすることと相容れないが、弊害の方が多いため、一刻も早く方針を転換すべきである。
- ② その場限りの勝ちを追求するあまり、スポーツをすることの楽しさが隅に追いやられてしまうことは、スポーツをしている子どもの将来に心身両面で悪影響となることがある。
- ③ 子どもに長く競技を続けさせるためには、勝ちにこだわる指導方針だけではなく、スポーツを一生懸命楽しんだものへの表彰などの制度作りが必要である。
- ④ 目先の勝ち負けにこだわらないという指導方針に基づいたスポーツ振興は、スポーツをスポーツエリートのものだけにせず、市井の人々に楽しむ道を開くはずだ。

〈国語〉 2期・後期 正答・配点

			解答番号	正答	配点
I (40 点)	問1	a	1	③	2 点
		b	2	①	2 点
		c	3	④	2 点
		d	4	①	2 点
		e	5	①	2 点
	問2		6	④	4 点
	問3		7	②	4 点
	問4		8	③	4 点
	問5		9	④	3 点
	問6		10	①	5 点
	問7		11	②	5 点
	問8		12	①	5 点
II (30 点)	問1	a	13	③	2 点
		b	14	②	2 点
		c	15	②	2 点
	問2		16	①	4 点
	問3		17	④	4 点
	問4		18	①	4 点
	問5		19	③	4 点
	問6		20	②	4 点
	問7		21	④	4 点
III (30 点)	問1		22	③	4 点
	問2		23	①	4 点
	問3		24	②	5 点
	問4		25	①	4 点
	問5		26	③	4 点
	問6		27	③	4 点
	問7		28	②	5 点